

一般入試（医学科）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験（以下「大学入試センター試験」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験したもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（ただし、第6号を除く。）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（次のア～カの一に該当する者）

- ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

※出願資格(3)の力により出願する場合は、事前審査が必要となるので、出願期間開始の3ヶ月前までに本学入試課にお問合せください。

【平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

受験を要する教科・科目		科目の選択方法・科目数	
国語	「国語」	必須	1
地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」	左記科目から1科目を選択	1
数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	2
	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	左記科目から1科目を選択	
理科	「物理」「化学」「生物」	左記科目から2科目を選択	2
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	左記科目から1科目を選択	1

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。このうち1科目でも受験しない者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、筆記試験及びリスニングの両方を受験してください。筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算した成績を、素点として利用します。筆記試験又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみを利用します。
- (5) 一般入試出願受付後に、本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等の受験はできません。
- (6) 過年度の大学入試センター試験成績を利用することはできません。

2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式（前期日程、後期日程）で実施し、平成31年度大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

〔2段階選抜〕

入学志願者数が前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施するため、平成31年度大学入試センター試験の成績により、前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍程度を合格者とする第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して個別学力検査等を行います。

(1) 第1段階選抜を実施した場合の選抜結果は、第1段階選抜結果発表日に合格者の大学入試センター試験の試験場コード及び受験番号を、本学WEBサイトに掲載します。

また、合格者には本学の一般入試受験票を送付し、不合格者には不合格となったことを通知します。

(2) 第1段階選抜を実施しない場合は、第1段階選抜結果発表日に実施しない旨を本学WEBサイトに掲載し、入学志願者全員に本学の一般入試受験票を送付します。

※第1段階選抜結果発表日は募集要項でお知らせします。

●第1段階選抜時の大学入試センター試験の配点

国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
200	100	200	200	200	900

※合格者の最下位に同点者が複数いる場合は、同点者全員を合格とします。

〔前期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
数学	出題範囲	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
外国語	出題範囲	コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅱ
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

※数学Bは「数列、ベクトル」を出題範囲とします。

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等			合計点
国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	数学	外国語	面接	
100	50	100	200	100	100	100	150	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

〔後期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
理科	出題範囲	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」の3科目から2科目選択
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

※理科における2科目の受験科目は、試験当日に選択することになります。

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等		合計点
国語	地歴公民	数学	理科	外国語	理科	面接	
100	50	150	100	150	200	150	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

一般入試（看護学科）

1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験（以下「大学入試センター試験」という。）のうち、本学が指定した教科・科目を全て受験したもの

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定（ただし、第6号を除く。）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者

（次のア～カの一に該当する者）

- ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの
- イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- カ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

※出願資格(3)の力により出願する場合は、事前審査が必要となるので、出願期間開始の3ヶ月前までに本学入試課にお問合せください。

【平成31年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目】（前期日程・後期日程）

受験を要する教科・科目		科目の選択方法・科目数	
国語	「国語」	必須	1
地理歴史・公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	左記科目から1科目を選択	1
数学	「数学Ⅰ・数学A」	必須	2
	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	左記科目から1科目を選択	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」 「物理」「化学」「生物」	左記科目から2科目を選択	2
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	左記科目から1科目を選択	1

【注意事項】

- (1) 受験を要する教科・科目数は5教科7科目です。このうち1科目でも受験しない者は、個別学力検査等を受験することはできません。
- (2) 地理歴史・公民から2科目を受験している場合は、第1解答科目の成績を採用しますので、第1解答科目受験の際は、必ず本学が指定した科目の中から選択してください。
なお、地理歴史においては、同一名称のA・B出題科目、公民においては同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- (3) 数学の科目のうち「簿記・会計」又は「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- (4) 外国語の「英語」を受験する者は、筆記試験及びリスニングの両方を受験してください。筆記試験（200点満点）とリスニングテスト（50点満点）の合計得点を200点満点に換算した成績を、素点として利用します。筆記試験又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者となりません。ただし、重度難聴者等で大学入試センターからリスニングを免除された者は、筆記試験のみを利用します。
- (5) 理科について、「基礎を付した」科目（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」）の中から2科目の選択としますが、「基礎を付していない」科目（「物理」、「化学」、「生物」）の中から選択した場合は、「基礎を付した」科目とみなして利用します。また、「基礎を付した」2科目と「基礎を付していない」科目を受験した場合は、「基礎を付した」2科目の成績を用います。
- (6) 一般入試出願受付後に、本学が指定した教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等の受験はできません。
- (7) 過年度の大学入試センター試験成績を利用することはできません。

2. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、分離分割方式（前期日程、後期日程）で実施し、平成31年度大学入試センター試験の成績、本学が実施する個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合的に審査し、判定します。

なお、面接の評価が著しく低い場合は、不合格とすることがあります。

〔2段階選抜〕

入学志願者数が前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍を超えた場合には、個別学力検査等を適切に実施するため、平成31年度大学入試センター試験の成績により、前期・後期日程募集人員のそれぞれ10倍程度を合格者とする第1段階選抜を行うことがあります。第1段階選抜を実施した場合は、その合格者に対して個別学力検査等を行います。

(1) 第1段階選抜を実施した場合の選抜結果は、第1段階選抜結果発表日に合格者の大学入試センター試験の試験場コード及び受験番号を、本学WEBサイトに掲載します。

また、合格者には本学の一般入試受験票を送付し、不合格者には不合格となったことを通知します。

(2) 第1段階選抜を実施しない場合は、第1段階選抜結果発表日に実施しない旨を本学WEBサイトに掲載し、入学志願者全員に本学の一般入試受験票を送付します。

※第1段階選抜結果発表日は募集要項でお知らせします。

●第1段階選抜時の大学入試センター試験の配点

国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計点
200	100	200	200	200	900

※合格者の最下位に同点者が複数いる場合は、同点者全員を合格とします。

〔前期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
小論文	採点評価基準	問題抽出力、論理的思考・判断力、文章表現力、知識・技能、応用力等をみる
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等		合計点
国語	地歴公民	数学	理科	外国語	小論文	面接	
100	100	100	100	100	300	100	900

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。

〔後期日程〕

●個別学力検査等の出題教科・科目等

教科等	出題範囲・採点評価基準	
集団面接	採点評価基準	問題抽出力、口頭表現力、協調性、知識・技能、応用力等を問う
個人面接	採点評価基準	口頭表現力、意欲等を問う

●大学入試センター試験及び個別学力検査等の配点（本学の定める基準）

大学入試センター試験					個別学力検査等	合計点
国語	地歴公民	数学	理科	外国語	面接	
100	100	100	100	100	300	800

●同点者の順位決定基準

同点者の順位は、個別学力検査等の成績の高い順とします。